

集落支援員だより

祝!
発行者
連絡先
発行日

第10号

東和地域集落支援員
66-2490
令和元年9月25日(水)



地域を想う

今回は、針道五反田区の大野達弘さんにひと言いただきました。



針道五反田区
おのの 達弘さん

今、口を開けば少子化、高齢化の話と暗い話ばかり耳にします。それは事実ですが、この東和地域には、他の地域には類を見ない事業が多々進行しつつあります。その一つが色々な大学との交流の多さです。交流と支援が終了した地域もありますが、国士舘大学、宇都宮大学、大東文化大学、東北化学園大学、筑波大学と、それぞれ集落との交流を持っています。また、東日本大震災以後、東京農工大学、新潟大学、横浜国立大学、茨城大学と、こちらはゆづきの里を中心に交流を行っています。こんな地域は他にありません。

その交流には民泊が必要になります。現在、農家民宿の数は二十六戸と他の地域には見られません。また新規の就農者についても、三十余名の方が当地域に根ざしています。独自にビール作りを始めた新規就農者もおります。

また、東和地域には民間の力で立ち上げた堆肥センターや、震災後に立ち上げた原材料(ブドウ)作りから始めたワイナリーも順調に業績を上げているようです。桑の葉でお茶を作る事業では、東北以北最大の加工場を稼働させることができました。どれをとっても他の地域にはあまり見られない事業です。このように、他にないものを立ち上げるのは非常に大変な労苦だったことでしょう。

これからは、それらを磨き上げ「発展させる」そして「次世代に繋げる」。それはもっと大変になるかもしれませんが、他の地域にも波及させ一つ一つ発展させるだけでなく、連携させたり相互に補充し合ったり、また、地域に不足している事業を立ち上げたりと、こんなことが集落支援員の仕事としてできたらいいなあと思っております。

それはともかく、地域の住民が自信を持ち、誇りを持てる地域づくり

を行うことができれば、おのずと人は集まり地域が発展すると私は信じています。

大野さん、貴重なご意見をありがとうございました。

健康寿命を延ばそう

戸沢一区

百歳体操始まる!

二本松市では「いきいき百歳体操」という健康寿命を延ばすための体操を推進しています。

東和地域においても、各集落ごとに体操を行う「通いの場」を立ち上げ、住民が集まる機会を増やし、健康で長生きしていただけるよう、私たち支援員もおすすめています。

去る七月一九日(金)、新たに戸沢一区でも始まりました。

第一回目は、身体状況のチェックや、血圧・体力測定が行われました。参加した方からは「こんなに測って何になるんだい?」という声も聞かれましたが、三回目以降毎週続けて体操し、三か月後に再測定してどのくらい変わったかを比較します。

第二回目、三回目は実際にDVDを観ながら実践します。快フィット

ネス研究所で運動指導士をされている吉井雅彦先生に来ていただき、体操のコツを教わりながら、皆楽しんで行っていました。

来月の体力測定が楽しみです。



いきいきサロン紹介

戸沢4区で新設

去る七月二十一日(日)、戸沢4区で新たに「いきいきサロン」が設立されました。戸沢地域での「いきいきサロン」立ち上げは、これで三集落目となりました。

前区長の本多博一さんの呼びかけにより、区内のほとの方々が参加する形となり、代表の本多さんは「サロンの立ち上げは、集落の結束と情報交換の場とし、加えて健康増進を図る」ことを目的に進めていきたい」との挨拶がありました。



▲ 大人も子どもも楽しくバーベキュー♪



また、サロンの充実を考慮し、大型テレビとカラオケセットも購入したそうです。サロンに対する力の入れようが伺い知れる様です。

今回、初日ということでバーベキューもを行い、和気あいあいと有意義なひとときを過ごせた様子でした。

今後も、戸沢4区のいきいきサロンが長く継続されるようお願いしております。戸沢4区の皆さん、ありがとうございます。



▼ 当日参加された戸沢4区の皆さん



10月13日(日)は
針道の
あばれ山車
です!

by たけちゃん



隠れ文化財

木幡・愛宕神社「庚申様」(石碑)

「庚申様」といふ言葉は、誰でも耳にした事があると思います。庚申様は、もともと中国が発祥地であり、室町時代頃より日本に入り、「庚申様」という名称で日本全土に広まっていったといわれています。病や災害から住民を守ってくれるという事で庚申様が信仰の対象となっていたようです。

その庚申様を集落の人々がこよなく信仰されているのが木幡の治家集落です。集落の中央付近に愛宕神社があり、その境内には、おびただしい数の庚申様の石碑が連立



▲ 愛宕神社の境内には百数基の石碑が並ぶ



▲ 庚申様の「申」の文字が刻まれている

ほとんどの集落では、集落の入口付近に庚申様の石碑が一つ建てられています。治家集落は古くから信仰心が強く、各個人が信仰の証として自然石に庚申の「申」と刻み、愛宕神社へと奉納されたものと思われます。また、この石碑を見る古くから治家集落の人々の健康への願いと団結力の強さが垣間見えるように思えます。

なお、治家集落の庚申様は、年の初めの初回庚申の日の次の日曜日に行われるそうです。この脈々と続けられている古き良き文化が後世に継承されていきますようお願いしております。

興味のある方は、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

